

令和4年8月9日

豊田市議会議長 板垣清志様

教育社会委員長

吉野 英国



委員派遣実施報告書

本委員会は、下記のとおり委員派遣を実施しましたので、豊田市議会委員会条例第37条第1項の規定により報告書を提出します。

記

- 1 派遣期間 令和4年7月26日（火）から同月28日（木）まで

- 2 派遣場所 26日（火）…広島県教育支援センター／
及び内容 不登校児童生徒への支援
27日（水）…福岡県北九州市立自然史・歴史博物館／
博物館事業の取組
28日（木）…兵庫県宝塚市／
幼児教育の取組

- 3 派遣委員 委員長 吉野 英国
副委員長 寺田 康生
委員 三江 弘海、山田 主成、北川 敏崇、榎屋小百合
浅井 保孝、塩谷 雅樹、海老澤要造

- 4 報告書 視察報告書のとおり

- 5 その他 随行者／河橋 敦子、村瀬 康久

視察報告書【1】

委員会名	教育社会委員会	委員名	吉野 英国
視察日時	令和4年7月26日（火）午後1時30分から午後3時まで		
視察先・概要	広島県 人口：2,764,151人 面積：8,480km ² ※人口はR4.6.1現在		
視察内容	不登校児童生徒への支援		
選定理由	広島県ではこれまで不登校児童生徒への支援として、各学校での居場所づくりのためフリースクール制度が推進されてきたが、今年の春に新たに広島県教育支援センター（SCHOOL“S”）が開設された。センターでは、児童生徒に対して直接支援するほか、オンライン形式での支援方法が採用されていることが大きな特徴である。		
豊田市の現状と課題	本市では、第4次豊田市教育行政計画（2022年～2025年）が策定され、計画の中に重点事業としていじめや不登校対策事業が盛り込まれている。 現状、本市における不登校児童生徒は年々増加傾向にあり、青少年相談センターが中心となり適応指導教室の開設やカウンセラーの派遣等を行っているが、他機関との連携による体験活動の実施や新たな居場所づくりなど、対応の充実化が求められている。		
視察概要	広島県東広島市の県教育支援センター会議室にて、杉原所長及び蓮浦不登校支援センター長から、「不登校等児童生徒への支援の充実に向けて」支援センターの組織体制、主な取組などについて説明を受けた後、質疑、意見交換、施設内見学を行った。		
評価とその理由	不登校児童が少しでも登校できるようにするため、県内33校にSSR（スペシャルサポートルーム）や教育センター内に心の教室SCHOOL“S”を設置し、不登校児童の居場所を確保することや、オンラインシステムを活用し、児童生徒の興味、関心を生かした学びへの支援を行うことにより、子供の実態に応じた多様な選択肢と自己決定を意識した教育活動を推進している点を評価する。		
本市に反映できること	スペシャルサポートルームや心の教室等の設置は県が統括しないと市に反映できないが、各学校で発生している不登校児童への対応状況や成果の発信、市内全校の児童や保護者に対する周知や学区内における支援方針等の共有など、市全体で不登校への対応を進めることが良いと考える。また、子供が外出できる環境を増やすことにより、子供たちが選べる選択肢が増え、コミュニケーションをとれる機会の創出につながる取組に期待する。		
その他（意見・課題など）	今回は県の取組を視察したため、直接取組を市に反映させる事は難しい。しかし、今後増加が予想される不登校児童生徒や発達に支障のある子供、外国人の子供への対応が急務となるなか、市独自の対応だけでは限界があると考え。今後は県全域で一律に不登校への対応を進めるよう、市から発信する必要がある。		

視察報告書【2】

委員会名	教育社会委員会	委員名	吉野 英国
視察日時	令和4年7月27日（水）午前10時30分から正午まで		
視察先・概要	福岡県北九州市 人口：925,962人 面積：491.69k㎡ ※人口はR1.7.1現在		
視察内容	博物館事業の取組		
選定理由	北九州市は、歴史、考古学、自然史をテーマとした三つの博物館を統合し、さらには北九州市の歴史を加え、現在の博物館として2002年に開館した。視察先では特徴的な展示内容のほか、学校や保育機関との連携や運営スタッフにおいてボランティアを活用するなど、特色ある運営方法が採用されており、今回の視察を通し、本市においても開業準備が進められている（仮称）豊田市博物館の内容の充実化に資するものとする。		
豊田市の現状と課題	「豊田市郷土資料館」と「豊田市近代の産業とくらし発見館」が統合し、市の歴史や文化、産業や自然をテーマとした総合博物館として2024年秋の開館に向けて、現在博物館準備室が準備を進めている。博物館では、市独自の展示内容を検討するとともに、市民の学習支援や学校教育との連携を進め、市民の生きがいや地域の新たな価値や魅力を創出していく取組が求められている。		
視察概要	北九州市八幡東区の市立「いのちのたび博物館」会議室にて、久保田普及課長から博物館の概要、コンセプト、組織体制、運営状況などの説明の後、館内の展示物を見学しながらどのような考えで展示されているのか説明を受けた。		
評価とその理由	九州や中国地区など近隣の博物館には見ることのできない、大規模な恐竜の骨格や昆虫を数多く展示されており、このコロナ禍においても年間30万人（過去最高は50万人）の来場者がある。中でも各学校との連携を図りやすくするため、学校の先生3人をミュージアムティーチャーとして配置しており、学校の修学旅行や遠足の対応を行っている点を評価する。		
本市に反映できること	来観者を呼び込むための努力を感じた。本市では何をコンセプトに博物館にどのように物を展示するのか。「恐竜や昆虫は人気があるが、歴史系の展示は余り人気がなく集客にはさほど効果がない」と説明を受けたが、本市ではどのような博物館を目指しているのか明確にすべきである。また、内装など、古くなっても経年劣化の少ないデザインを選ぶべきであり、音声ガイドや説明の札などはネットで知りたい人が調べるので、設置には十分な検討が必要であると感じた。		
その他（意見・課題など）	お客が来ないと博物館は腐っていくので、どのように集客を考えているのか明確にすべきであり、他の博物館にはない発想が必要であるため、職員や学芸員の人選が重要と考える。また美術館と博物館をセット料金にするなど美術館との連携した工夫も必要である。いのちのたび博物館では年間3億5千万円の経費が掛かっており、収入を差し引いても2億円が市費から出ている状況であった。本市の博物館も毎年赤字が出ることを念頭に置き、市民が誇りに思える（仮称）豊田市博物館にするにはどのような展示が必要かを市民も交えて検討すべきである。		

視察報告書【3】

委員会名	教育社会委員会	委員名	吉野 英国
視察日時	令和4年7月28日（木）午前10時から午前11時30分まで		
視察先・概要	兵庫県宝塚市 人口：224,534人 面積：101.80k㎡ ※人口はR4.7.1現在		
視察内容	幼児教育の取組		
選定理由	宝塚市では、幼児教育センターを設置することで幼保小中の連携を図り、就学前教育機能の強化に取り組んでいる。視察により状況や課題をヒアリングすることで本市におけるより良い就学前幼児教育の推進に資するものとする。		
豊田市の現状と課題	本市では、幼児教育・保育支援の取組としてこども園の利用料無償化や、就学前の子供を対象とした支援が進められているが、宝塚市のような専門機関を設置していない。本市はこども園での教育を通し、小学校以降の生活や学習の基盤につながる資質・能力及び「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の育成に努めるものとし、小学校教育との円滑な接続を図る必要がある。		
視察概要	宝塚市役所会議室にて、浅谷副議長、坂本学校教育部長及び三ヶ尻幼児教育センター所長から、市の概要、幼児教育センター設立の経緯と背景などの取組について説明を受けた。		
評価とその理由	以前、中学校が荒れていた状況を鑑み、子供たちが、安全な環境で安心して学ぶことができる学校づくりをするため、学校園・保護者・地域の協働と参画による連携を行い、「宝塚市幼小中プロジェクト委員会」を設置しトータル11年間一貫して子供の学びを見る取組を評価する。また、囲碁の遊びを通して、物事への興味関心、集中力や考える力、自己調整力や相手の気持ち思いやる心の育成を評価する。		
本市に反映できること	幼稚園・小学校・中学校の11年間を一貫の流れとして、子供を見守ることは特に本市においては、幼稚園・小学校の連携をもっと厚くすべきであると考え。また、「プレ1年生」として近隣の就学前施設の5歳児が集い、触れ合いを通じて1年生になることへの期待を膨らませる事業は本市に反映できると考える。 そのほか、就学前の配慮を要する全ての子供の対応として、現状の把握や情報の共有・小学校への円滑な引継ぎの取組も行われており、本市においても外国人を含む全ての子供を対象に取組強化が必要である。		
その他 (意見・課題など)	幼児から中学校までが一貫教育というような形で捉えており、上級生が下の子の面倒を見る意識醸成となり、中学生が自分たちも後輩に教えていくのだという雰囲気や上下関係のつながりもできてよくなるのではないかと感じた。 幼児への囲碁を指導することによる事業は大変興味があるが、教える側の指導力がポイントであり、適任な人選が必要と考える。成果として、挨拶やマナー・相手を思いやる気持ちなどが身に付くことや、配慮の必要な子供にも効果が出ている点は、囲碁に限らず本市においても研究する必要があると考える。		

教育社会委員会 行政視察状況

令和4年7月26日（火）広島県東広島市 広島県教育支援センター



令和4年7月27日（水）北九州市八幡東区 北九州市立いのちのたび博物館



令和4年7月28日（木）兵庫県宝塚市 宝塚市役所

